

相模原市

行政として地域移行の取組みを再開してみた…

相模原市では、停滞していた行政的な取組みを解消するため、長期入院者のいる市内精神科病院と、精神障害者の地域移行・地域定着支援事業を行う相談支援事業者を構成員とする「地域移行推進連絡会議」を平成28年度に立ち上げ、事例検討会を行うとともに、精神科病院の長期入院者に関する実態調査の実施を行うなど、取組みを再開した。

1 相模原市の基礎情報

相模原市



取組内容

- 精神科病院における1年以上長期入院者の実態調査を、市として初めて実施にこぎつけた
- 地域移行推進連絡会議を立ち上げ、精神科病院が参加する場を確保した
- 各精神科病院を会場とした事例検討会を持ち回り開催し、各精神科病院の取組みの状況を把握した

基本情報

障害保健福祉圏域数 (H28年12月末)	1カ所		
市町村数 (H28年12月末)	1市		
人口 (H28年12月末)	72万1千人		
精神科病院の数 (H28年12月末)	7病院		
精神科病床数 (H28年12月末)	1,125床		
入院精神障害者数 (H28年6月末)	3か月未満：218人 (24.4%)		
	3か月以上1年未満：180人 (20.1%)		
	1年以上：495人 (55.5%)		
	うち65歳未満：189人		
	うち65歳以上：306人		
退院率 (H28年6月末)	入院後3か月時点：47.7%		
	入院後6か月時点：79.8%		
	入院後1年時点：85.3%		
相談支援事業所数 (H28年12月末)	基幹相談支援センター：1		
	一般相談事業所数：16		
	特定相談事業所数：13		
障害福祉サービスの利用状況 (H28年12月)	地域移行支援サービス：6人		
	地域定着支援サービス：3人		
保健所 (H28年12月末)	1カ所		
(自立支援)協議会の開催頻度 (H28年度)	全体会4回/年		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	都道府県		〇カ所
	障害保健福祉圏域	無	〇カ所
	相模原市	無	〇カ所
精神保健福祉審議会 (H28年12月末)	1回/年、委員数15人		

※H28年12月時点

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

- 平成27年度末に、市内精神科病院及び相談支援事業者に参加を呼び掛け、「地域移行支援に関する意見交換会」を開催し、それぞれの取組みを聞く機会を設けた
- 630調査を基にした市内精神科病院における入院患者の動向を分析して、その結果を明らかにした
- 地域移行支援の推進を協議する場を目指して、「地域移行推進連絡会議」を設置した
- 事例検討会を通して、各精神科病院における取組みを明らかにした
- 長期入院患者の実態調査実施のため、各精神科病院との合意形成を図り、年度内での調査実施を実現した

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に取り組む市・圏域（例）

関係機関の役割		
市町村ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	(相模原市の場合) 検討中
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	
障害保健福祉圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	(圏域の場合)
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	
都道府県ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

- 平成28年度「相模原市地域移行推進連絡会議」を立ち上げ、今後の地域移行・地域定着支援の取組み推進のための橋頭堡とする
- 「相模原市地域移行推進連絡会議」の部会として、市内精神科病院における地域移行の取組みを検証する事例検討会を、各精神科病院持ち回りで行う
- 市内精神科病院における長期入院患者の実態調査を開始する

※平成28年度第四半期における予定

- 「相模原市地域移行推進連絡会議」を開催し、地域移行の取組み状況の確認、事例検討会において抽出された地域移行の課題を検討
- 地域移行支援研修会を、精神科病院職員、相談支援専門員、行政機関所職員を対象として実施
- 長期入院患者の実態調査の結果を集計

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組における強みと課題

特徴(強み)

1. 市内精神科病院も参加する場を確保した
2. 平成21年度以来実施できなかった長期入院患者の実態調査の実施に理解を得た
3. 各精神科病院持ち回りの事例検討会へ積極的な参加を得た

課題

1. 各精神科病院は地域との連携が乏しい中で地域移行に取り組んでいる
2. 地域移行に関与するピアサポーターの養成が長く停滞しており、再開の目途が立たない
3. 生活保護受給者の地域移行に関して、生活保護担当課との連携が持てなかった

指標の推移	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1年以上の精神科病院在院患者数（各年6月30日現在）（人）	317	328	349
地域移行支援利用者数（各年度3月末時点）（人）	5	9	8
ピアサポーターの養成者数※（実人数）（人） ※ピアサポーターの養成を目的とした取組を実施している場合	0	0	0
ピアサポーターの活動者数（実人数）（人）	0	0	0

平成28年度の目標と達成状況の方向性(暫定評価)

1. 予定通り、年四回の事例検討会を各精神科病院を会場に持ち回りで開催
2. 事例検討会で抽出した課題について、2月開催の地域移行推進連絡会議で協議予定
3. 長期入院患者の実態調査の実施については合意に至り、現在調査を実施中

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた平成29年度の取組スケジュール

平成29年度の目標(予定)

1. 長期入院患者の実態調査の結果分析を進める
2. 主管課に「地域移行コーディネーター」役を置き、機関連携の強化を図る
3. 地域移行推進連絡会議に「地域移行・地域移行支援研修会」も加えて体制強化を図る

時期(月)	実施(予定)内容	担当
H29年度 (通年)	地域移行支援事例検討会の開催(随時開催) (コーディネーター役により、機関連携を進めていく)	主管課
H29年6月 (予定)	第1回地域移行推進連絡会議(全体会)の開催 (長期入院患者の実態調査の結果報告等)	主管課
H29年11 月(予定)	地域移行・地域定着支援研修会の開催	主管課
H30年2月 (予定)	第2回地域移行推進連絡会議(全体会)の開催 (29年度のまとめ及び次年度計画の協議等)	主管課